

CAN-DO リスト形式の学習到達目標

領域	学校裁量の外国語活動	小学校外国語活動		小学校外国語科		中学校外国語科		
	第1学年・第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第1学年	第2学年	第3学年
聞くこと	○色、数、果物、動物、顔や体など日常生活の中で見聞きする身近で簡単な単語や事柄について、絵やジェスチャーを手掛かりに、外国語を聞き取っている。 ○ハロウィーン、クリスマス、イースターなど外国の年中行事について、絵や写真、絵本などを手掛かりに、その内容を聞き取っている。	ア ゆっくりはっきりと話された際に、動作やイラスト、写真などを手掛かりとして、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句の意味を推測している。 イ ゆっくりはっきりと話された際に、話し手の顔の表情や身振り、イラストや写真などを手掛かりとして、身近な人や身の回りの物に関する基本的な表現の意味を推測している。 ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字を認識している。	ア ゆっくりはっきりと話された際に、動作やイラスト、写真などを手掛かりとして、自分のことや身の回りの人や物、学校生活などに関する簡単な語句や表現を用いた短い話を聞いて、おおよその内容を推測している。 イ ゆっくりはっきりと話された際に、話し手の顔の表情や身振り、イラストや写真などを手掛かりとして、身近な人や身の回りの物に関する基本的な表現の意味を推測している。 ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の小文字を認識している。	ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや学校生活など身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現を聞いて、それらを表すイラストや写真などと結び付けることができる。 イ ゆっくりはっきりと話されれば、誕生日や好きな季節など学級の友達の情報について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ウ ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真を参考にしながら、友達や家族、学校生活など日常生活に関する身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現で話される短い会話や説明を聞いて、必要な情報を得ることができる。	ア ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、自分のことや学校生活など身近で簡単な事柄についての簡単な語句や基本的な表現を用いた短い文章を聞いて、その内容を聞き取ることができる。 イ ゆっくりはっきりと話されれば、日付や時刻、値段などの日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。 ウ ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真を参考にしながら、友達や家族、学校生活など日常生活に関する身近で簡単な事柄についてのある程度まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を得ることができる。	①ゆっくりはっきりと話されれば、指示や依頼などを聞いて適切に応じたり、身近な人や事柄に関する短い会話や説明を聞いて必要な情報を聞き取ることができる。 ②ゆっくりはっきりと話されれば、身近な人や事柄に関する短い会話や説明を聞いて話の概要を聞き取ることができる。 ③ゆっくりはっきりと話されれば、身近な人や事柄についての説明の要点をとらえることができる。	①はっきりと話されれば、依頼や質問などを聞いて適切に応じたり、身近な人や事柄に関する短い会話や説明を聞いて必要な情報を聞き取ることができる。 ②はっきりと話されれば、身近な事柄に関する短い会話や説明を聞いて話の概要を聞き取ることができる。 ③はっきりと話されれば、社会的な話題に関する短い会話や説明を聞いて要点を捉えることができる。	①はっきりと話されれば、日常的な話題についての会話や説明を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 ②はっきりと話されれば、日常的な話題についてのまとまりのある英文を聞いて、話の概要を捉えることができる。 ③はっきりと話されれば、社会的な話題について短い説明の要点をとらえることができる。
読むこと				ア 活字体の大文字や小文字で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。 イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた掲示やパンフレットを見て、絵や写真と結び付けながら、その語句や表現の意味を推測することができる。	ア 活字体の大文字や小文字で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。 イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた掲示やパンフレット等から、必要な情報を得ることができる。	①音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 ②日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い紹介文や広告などの概要をとらえることができる。 ③身近な事柄について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点をとらえることができる。	①日常的な話題について、ヒントを示せば、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 ②日常的な話題について、絵や図などを示せば、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要をとらえることができる。 ③社会的な話題について絵や図、表などを示せば簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点をとらえることができる。	①日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 ②日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要をとらえることができる。 ③社会的な話題について簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点をとらえることができる。
話すこと【やり取り】	○音をまねながら周りの人と簡単な挨拶をしたり、たずねられたことに対してジェスチャーやごく簡単な語句や表現を使って応じている。	ア 学級の友達や先生と、基本的な表現を用いて、挨拶を交わしたり感謝の気持ちを述べ合ったりしている。 イ 自分のことや身の回りの物について、動作や表情を交えながら、好みや要求などについての自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。 ウ 友達や先生のサポートを受けて、互いの好みや欲しい物などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりしている。	ア 学級の友達や先生と、基本的な表現を用いて挨拶を交わしたり、簡単な指示や依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。 イ 自分のことや身の回りの物について、動作や表情を交えながら、好みや要求などについての自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えたりそれに反応したりしている。 ウ 互いの好みや欲しい物などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたり、それに対して反応したりしている。	ア 初対面の人や知り合いと挨拶を交わしたり、基本的な表現を用いて相手に指示や依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。 イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりすることができる。 ウ 自分に関する簡単な質問に対して、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で答えたり、その答えに反応したりして短い会話をすることができる。	ア 初対面の人や知り合いと挨拶を交わしたり、基本的な表現を用いて相手に指示や依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。 イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたり、それに反応したりすることができる。 ウ 自分や相手のこと及び身の回りの人や物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問をしたり質問に答えたり、それに反応したりして短い会話をすることができる。	①関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で伝えあうことができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ③身近な事柄に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、メモなどをもとに整理し、簡単な語句や文を用いて述べあうことができる。	①関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で会話を継続させることができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして会話を継続できる。 ③社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、メモなどをもとに整理し、簡単な語句や文を用いて述べあうことができる。	①関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で会話を継続させることができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして会話を継続・発展させることができる。 ③社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、メモなどをもとに整理し、簡単な語句や文を用いて述べあうことができる。
話すこと【発表】		ア 好きな漢字やお気に入りの物などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、その数や形状などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 イ 自分の好き嫌いについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。	ア お気に入りの場所の写真や友達に贈るカードなどの作品について、人前で具体物を示しながら、その数や形状などを簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 イ 自分の好き嫌いや欲しい物などについて、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 ウ 時刻や曜日、場所など日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物やイラスト、写真などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。	ア 時刻や日時、場所、値段など日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 イ 趣味や得意なことなど自分に関することについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 ウ 学校生活や地域に関することなど身近で簡単な事柄について、伝えたいことを整理して、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	ア 時刻や日時、場所など日常生活に関する身近で簡単な事柄について、より多様な語句を用いて話すことができる。 イ 自分に関することについて、伝えようとする内容を整理しながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 ウ 学校生活や地域に関することなど身近で簡単な事柄について、聞き手に分かりやすく伝えるように整理して、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	①関心のある事柄についてメモなどを基に、簡単な語句や基本的な表現を用いて即興で話すことができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、メモなどを基に整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 ③身近な事柄に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、メモなどをもとに整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	①関心のある事柄について、メモなどを基に簡単な語句や文を用いて、即興で話すことができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、メモなどを基に整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ③社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、メモなどをもとに整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	①関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興で話すことができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ③社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、簡単な語句や文を用いて話すことができる。
書くこと				ア 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字や小文字を書くことができる。また、語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、語順を意識しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書くことができる。	ア 文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の大文字や小文字を書くことができる。また、語順を意識したり、語と語の区切り注意到しながら、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、語順を意識したり語と語の区切り注意到しながら、その中の一部の語あるいは一文を自分が表現したい内容のものに置き換えて書くことができる。	①自分や身の回りの人や物の様子について、文字や符号、語と語の区切り、語順等に注意しながら正確に書くことができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、メモなどを基に整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 ③身近な事柄に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、メモなどをもとに整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	①関心のある事柄について、メモなどを基に整理し、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 ③社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、メモなどをもとに整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	①関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、正確に書くことができる。 ②日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、文章の構成を意識しながら、まとまりのある文章を書くことができる。 ③社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由等を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。